

新役員、決まる 明るいあいさつを交わせる学校を目指して

9月29日 後期生徒会役員選挙

先輩が築き上げた伝統を受け継ぎ、新たな校風づくりに向けた熱い思いと、確かないぶきを感じることができた生徒会役員選挙でした。

... あいさつをすることで、明中は今より、もっと明るく元気の良い学校になると思います。みなさんに大きな声であいさつをしてもらうために、私からすすんであいさつをしたいと思っています。... また、みなさんがさわやか明中生を目指し、チャイム着席など切り替えをしっかりとできるよう、みんなで呼びかけ合えるようにしたいです。執行部としての自覚をもって、一生懸命がんばりますので、みなさんの協力をお願いします。選挙演説より 会長 瑞季さん



新たな校風を築き上げるためには、379名の心と力を一つにし、一步一步確実に実践することが大切です。役員を核に、さわやか明中生全員の思いとパワーの結末に期待します。

新人戦を終えて.....

9月17日・24日

先輩の活躍を目標に、鍛えた心身と、研いた技をもって臨んだ新人戦では、輝かしい成績をあげることができました。

野球部		準優勝
ソフトテニス部	女子	準優勝
卓球部	女子	準優勝
海璃くん	剣道男子(個人戦)	第3位

夏の大会は、冬期の鍛え方で決まるといわれます。流した悔し涙を心の糧に、来夏に向け、目標を高く掲げ、最強の敵である自分自身を克己の精神で鍛え上げましょう。



さわやか明中生 完全燃焼

さわやかな秋空の下

9月15日



PTA 杯を賭け、堂々の入場行進

僕たち1年2組はジャンプジャンプで26回を跳び、新記録を出すことができました。練習では、12回が最高記録でした。当日、練習以上の記録を出せたのは、縄を回す人、跳ぶ人の気持ちが一つになり、学級が一致団結したからだと思います。僕は、大縄跳びを初めて跳びましたが、新記録を出せて、とてもうれしかったです。一つになれたこの学級で、合唱コンクールもがんばりたいと思います。 航大くん

最後の応援コンクールで、学級は一つに

暑かった夏休み中の練習は面倒くさいと思うことが多かったです。しかし、2学期を迎え、練習が本格的になった頃から、大技を取り入れた他の学級へのライバル意識が高まってきました。声と団結力では負けたくないという思いが学級全体に広まり、熱の入った練習をすることができました。ミスがあっても心配しましたが、優勝することができ、最高にうれしかったです。大縄は、練習では10回の壁を超えられなかったのに、本番では14回跳ぶことができ、とてもうれしかったです。1組でよかったと本気で思った瞬間でした。この思いを文化祭につなげたいです。 慎之介くん